

道 発 第 5 6 号

昭 和 3 9 年 3 月 1 0 日

各 地 方 建 設 局 長

北 海 道 開 発 局 長

道 路 局 長

一級国道地点標の設置について

標記について、「一級国道地点標設置要領」を別添のとおり定めたから、指定区間および北海道の一級国道において実施されたい。

なお、昭和 34 年 10 月 30 日道発第 515 号による「一級国道指定区間の距離標設置要領」は廃止する。

別添

一級国道地点標設置要領

1 目 的

一級国道に地点標を設置して、位置の表示を行ない、路面上の地点の把握を正確にすることを目的とする。

2 地点標の種類

地点標は、路線の起点から整数杆の箇所に設置する杆標と、その中間に 100m 毎に設置する百米標の 2 種類とする。杆標には起点からの杆数および車道面の標高を付し、百米標には 1～9 の数字を付して位置を表示する。また 500m に当る百米標には、道路水準点を設置する。

3 地点標の仕様

(1) 型式等

A 型、B 型の 2 型式とする。A 型は、垂直面表示型とし、立柱を標準とするが、トンネル、高欄・防護柵では、直接、壁面へ塗装する等、平面的なもので替えることができる。

B 型は、水平面表示型とし、A 型の設置の不適當な箇所に用いる。

(2) 形状、寸法

A 型、B 型および、道路水準点の形状、寸法は、別記様式第 1 に示すとおりとする。

(3) 材 質

コンクリート、金属、または、これに類する耐久性のあるものを用いる。基礎は、コンクリートとする。

(4) 色 彩

地……黄色（日本塗料工業会 昭和 38 年 8-308）

文字、および帯……黒色

(5) 文字の形状、配列

杆標の杆数の文字……高さ 10cm、幅 5cm、太さ 12mm

杆標の標高、および百米標の文字……高さ 5cm、幅 2.5cm、太さ 5mm

字体は、別記様式第 1 に例示するものを用い、文字の配列は、同様式に示すとおりとする。

4 地点標の設置

(1) 路線の終点に向い左側の路端に、建築限界を侵さないように設置する。

（上下分離した区間では、下り車線の左側の路端に設置する。）

(2) 地点標が、人家の出入口、交叉道路の中等、他の障害になる場合は、20m 程度まで

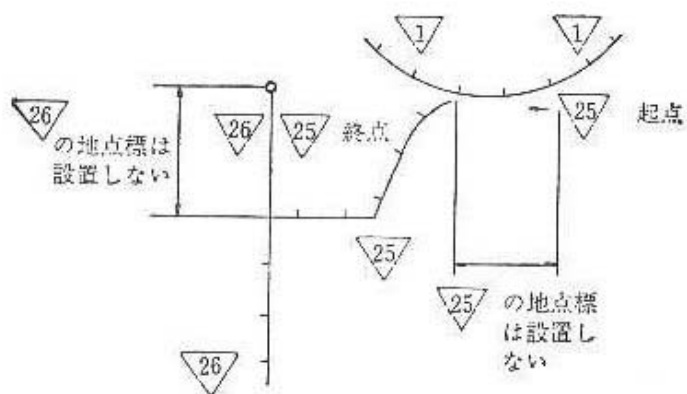
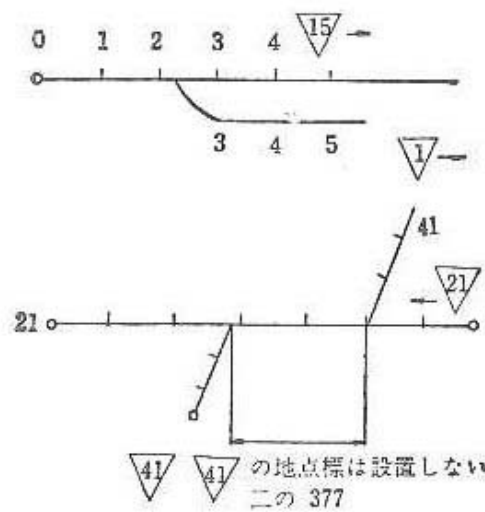
位置を変更することができる。

- (3) 5 の百米標の位置が、道路の構造、地形等の制約のため、道路水準点設置に適しない場合は、4 の百米標の位置に変更することができる。
- (4) 杆標の杆数は、路線毎に、全線を通じた一連の数値を用い、重複する区間、改築工事中の区間等の取扱いは次のとおりとする。

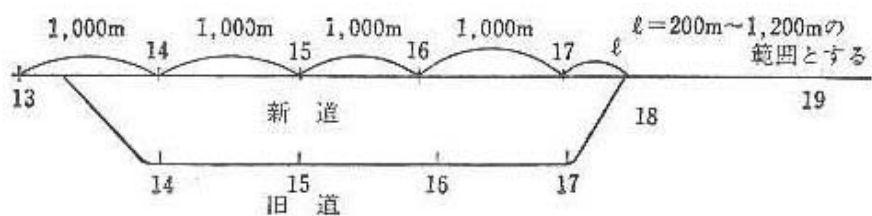
イ 路線の重複する場合

重複する区間は少ない番号の路線に係る地点標を設置する。

- ロ バイパス等の完成により区域が変更された場合は当該区間に係る地点標だけ进行移設する。新道には、起点側より規定の距離をとって順次杆標を設置する。従つて、新道が終端において現道に接続する地点の杆標間隔は現定外距離となり、場合により、杆標は欠番となるが、補番を必要とする。順番は、杆数の末尾に高さ 5cm の文字で、12 等加え、37412 等とする。



ハ 近い将来、改築工事完了の予定で、新規の距離をとりうる区間は、当該距離を用いる。



5 距離、標高の測定

- (1) 距離は、車道中心の路面の延長をとる。上下分離した区間は、下り車線の右側の車道端で測定する。精度は、2,000 分の 1 以上とする。
- (2) 道路水準点、および杆標前の標高を測定する津。
道路水準点の水準測量の許容閉合差は、2km の往復測量で 30mm 以下とする。
- (3) 測量の結果は、地点標成果表を作成して記録しておくものとする。
地点標成果表の様式は、別記様式第 2 に示すとおりとする。

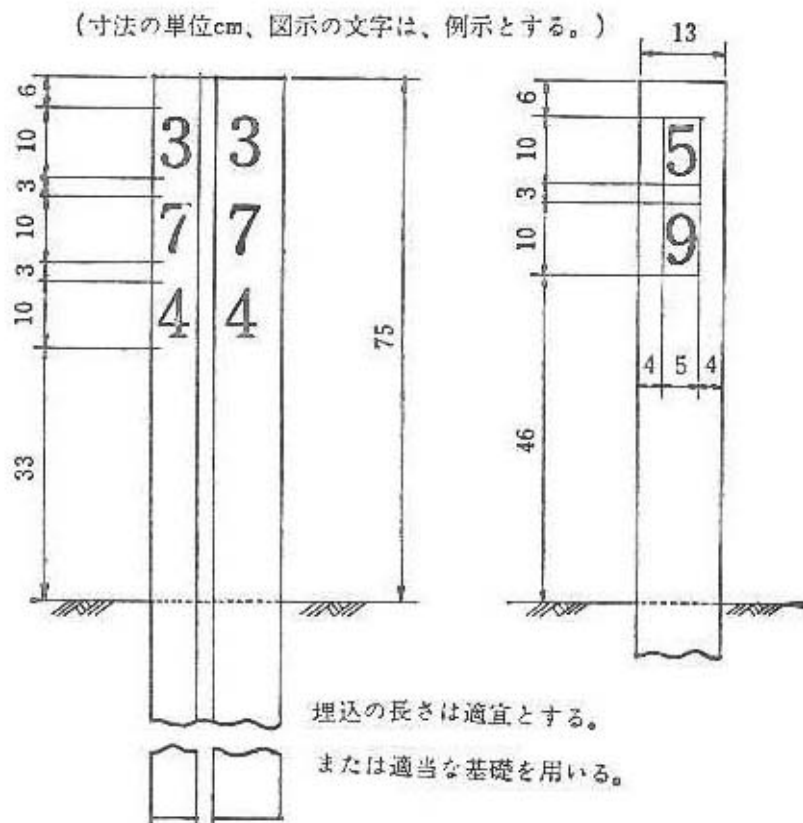
6 図面における標示

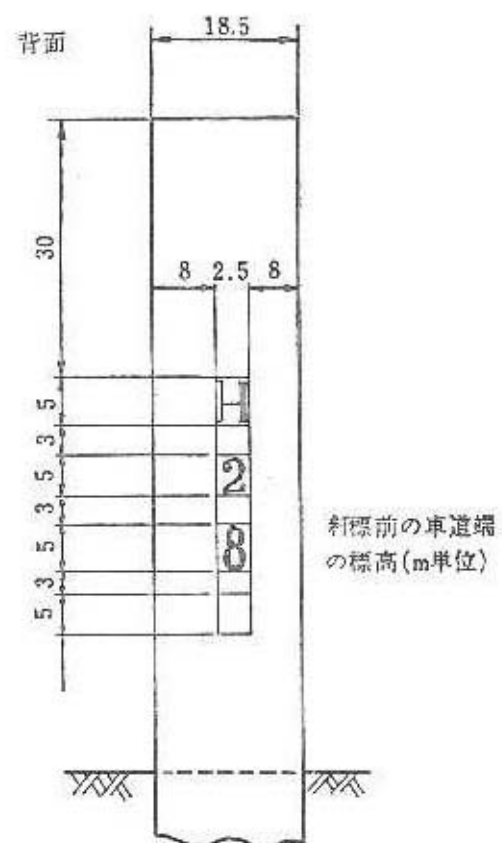
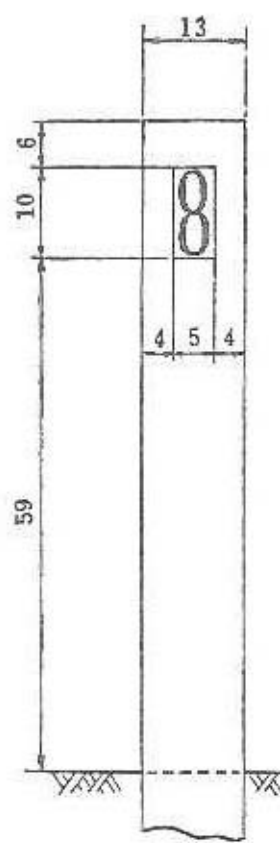
5 万分の 1 地形図には、路線上に外径 2mm、太さ 0.3mm の丸印で杆標の位置を示し、丸印のそばに 8 ポイント、ゴシック体の数字で杆数を付す。

丸印、数字は黒色とする。

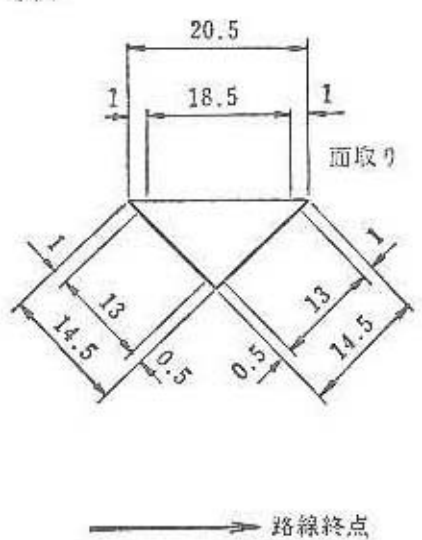
その他の縮尺の図面では、適当な方法で地点標の位置、および杆数等を示す。

様式第 1 地点標

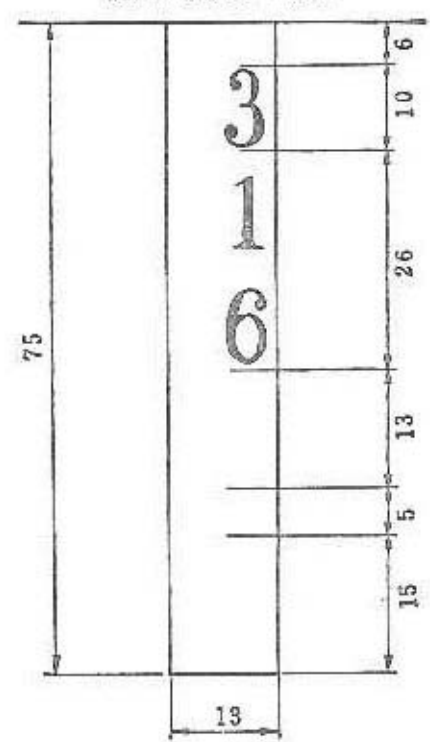




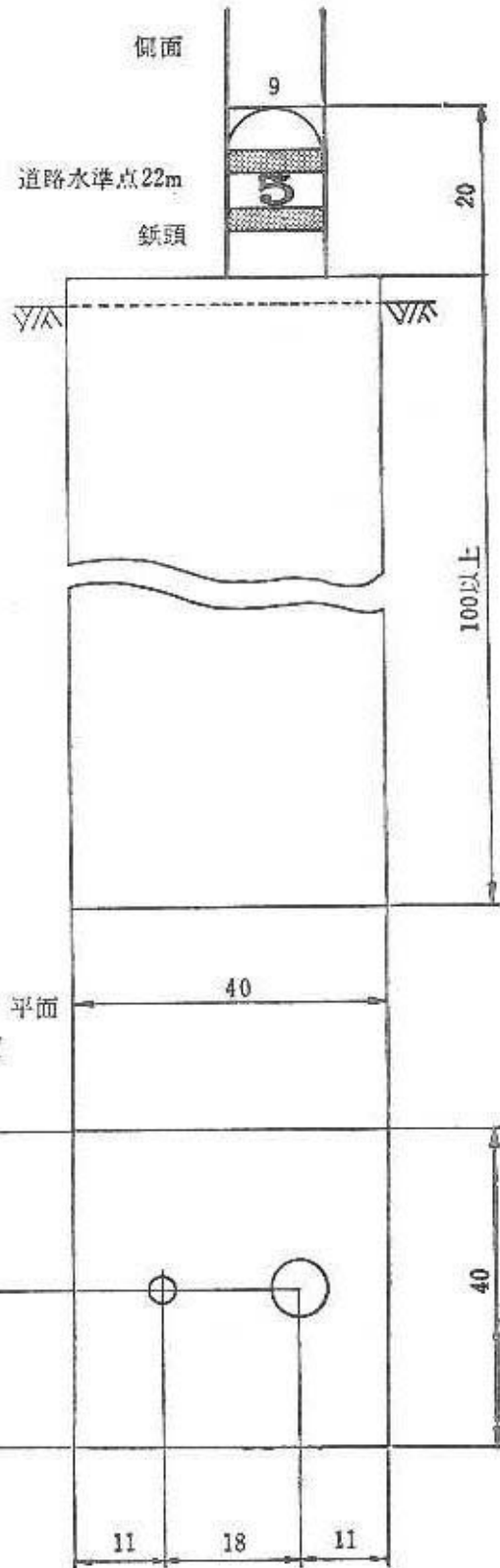
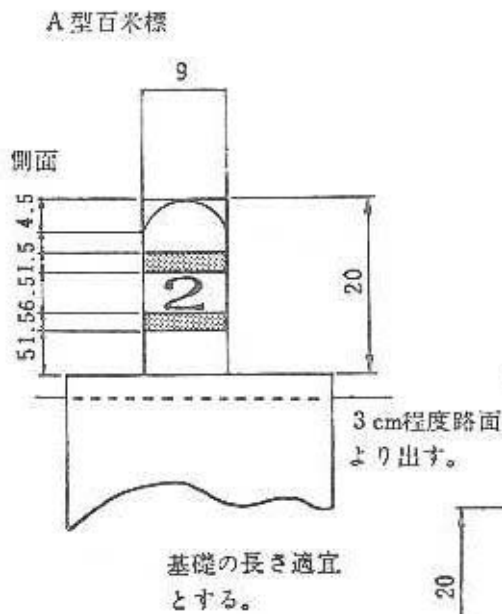
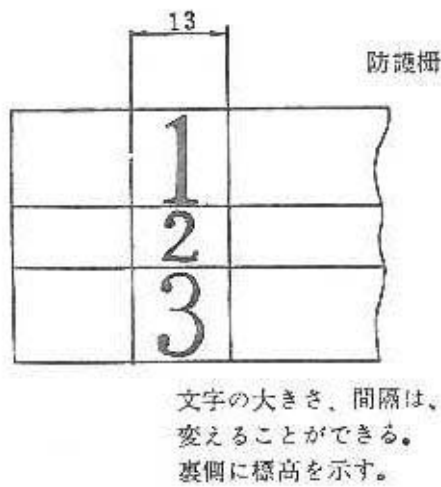
平面



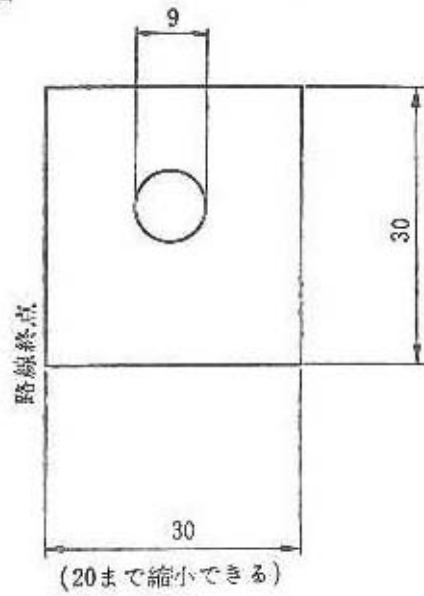
壁面に塗装等の場合



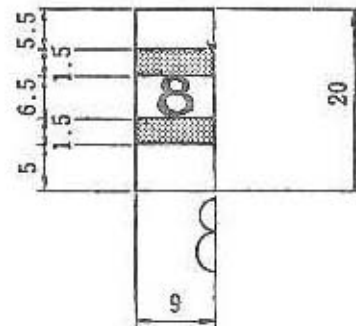
道路水準点



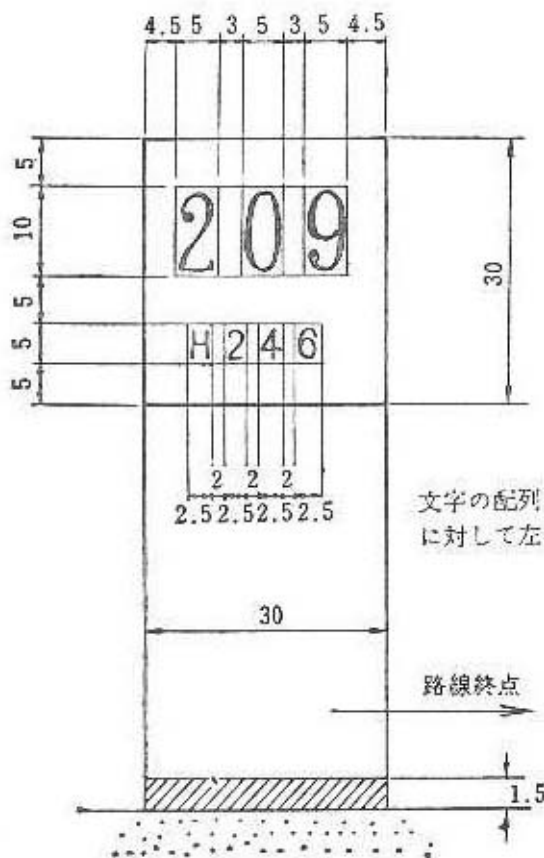
平面



壁面に塗装等の場合

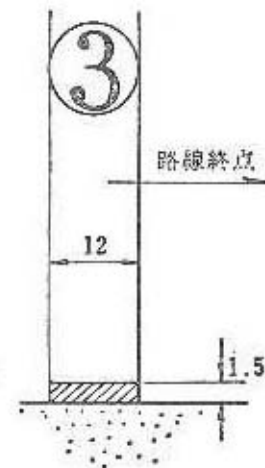


B型杆標



文字の配列は、中心線
に対して左右対象とする。

B型百米標



ボルト、貼付等で
旋着する。

様式第 2 地点標成果表

(寸法の単位 cm)						
14						
1.5 2.5 2.5 2.5 2.5 2.5						
21	秆 標	秆標間距離	標 高 m		秆標所在地	摘 要
			秆標前	道路水準点		
	(例示)0		13, 181	14, 253	〇〇県〇〇町	水準測量昭 39-80~37 間
	1	1, 000. 00	17, 789	18, 106	〃	
	2	1, 000. 00	17, 543	18, 217	〇〇市	
	3	1, 012. 00	19, 233	20, 739	〃	事故による移動のため 昭和 40.1 再開
	4	988. 00	21, 658	21, 822	〃	
	5	1, 000. 00	22, 001	23, 789	〃	水準点位置 4
	5-2	1, 000. 00	24, 246	—	〃	
	6	327. 13	25, 183	25, 274	〇〇県〇〇村	
	7	1, 000. 00	26, 194	27, 541	〃	

別添2

金属標仕様

